

# 第61期(2023年) 第1四半期決算報告

2023年5月11日



株式  
会社 **建設技術研究所**

# 第61期 第1四半期決算概要（連結）

- **受注高**は、前年同期比4.1%増の256億円と**増加**
- **売上高**は、前年同期比5.2%増の247億円と**増収**
- **営業利益**は、前年同期比7.2%増の37億円と**増益**

## 受注、売上、各利益とも増加

- 国内事業、海外事業とも前期に引き続き受注は堅調に推移
- 受注高、売上高、各利益とも増加
- 国内事業は公共事業が多く、業務の進捗が年度末に集中することにより、売上高及び利益は第1四半期に偏る傾向

(単位：百万円)

項 目	第60期 2022年 第1四半期	第61期 2023年 第1四半期	増減率(%)	第61期 2023年 (通期計画)	対計画 進捗率(%)
受 注 高	24,647	<b>25,668</b>	+4.1	<b>84,000</b>	30.6
売 上 高	23,538	<b>24,760</b>	+5.2	<b>84,000</b>	29.5
営 業 利 益	3,490	<b>3,742</b>	+7.2	<b>7,200</b>	52.0
営 業 利 益 率	14.8%	<b>15.1%</b>	+0.3pt	<b>8.6%</b>	—
経 常 利 益	3,531	<b>3,779</b>	+7.0	<b>7,300</b>	51.8
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,444	<b>2,770</b>	+13.3	<b>4,900</b>	56.5

# 第61期 第1四半期決算概要（個別）

- **受注高**は、前年同期比6.2%増の167億円と**増加**
- **売上高**は、前年同期比2.4%増の162億円と**増収**
- **営業利益**は、前年同期比3.1%増の32億円と**増益**

## 受注、売上、各利益とも増加

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（2025年度まで）により、受注好調
- 前期に引き続き、業績も堅調に推移

（単位：百万円）

項 目	第60期 2022年 第1四半期	第61期 2023年 第1四半期	増減率(%)	第61期 2023年 (通期計画)	対計画 進捗率(%)
受 注 高	15,767	<b>16,741</b>	+6.2	<b>52,000</b>	32.2
売 上 高	15,874	<b>16,258</b>	+2.4	<b>52,000</b>	31.3
営 業 利 益	3,174	<b>3,272</b>	+3.1	<b>6,300</b>	51.9
営 業 利 益 率	20.0%	<b>20.1%</b>	+0.1pt	<b>12.1%</b>	—
経 常 利 益	3,209	<b>3,284</b>	+2.3	<b>6,500</b>	50.5
四 半 期 純 利 益	2,208	<b>2,457</b>	+11.3	<b>4,500</b>	54.6

# 第61期 第1四半期決算概要（セグメント情報）

- 国内事業・海外事業とも受注堅調

（単位：百万円）

セグメント	項目	第60期 2022年 第1四半期	第61期 2023年 第1四半期	増減額	増減率(%)
国内事業	受注高	17,053	<b>17,822</b>	+769	+4.5
	売上高	17,811	<b>18,382</b>	+571	+3.2
	営業利益	3,286	<b>3,615</b>	+329	+10.0
	営業利益率	18.4%	<b>19.7%</b>	—	+1.3pt
海外事業	受注高	7,593	<b>7,845</b>	+251	+3.3
	売上高	5,726	<b>6,377</b>	+650	+11.4
	営業利益	205	<b>136</b>	△69	△33.7
	営業利益率	3.6%	<b>2.1%</b>	—	△1.5pt
計	受注高	24,647	<b>25,668</b>	+1,020	+4.1
	売上高	23,538	<b>24,760</b>	+1,222	+5.2
	営業利益※	3,490	<b>3,742</b>	+251	+7.2
	営業利益率	14.8%	<b>15.1%</b>	—	+0.3pt

※営業利益の計は、セグメント間調整後の値です。

# 国内建設コンサルティング事業

- **受注高**は、前年同期比4.5%増の178億円と**増加**
- **売上高**は、前年同期比3.2%増の183億円と**増収**
- **営業利益**は、前年同期比10.0%増の36億円と**増益**

## 前年に引き続き受注堅調、増収増益

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（2025年度まで）により、国の機関を中心に引き続き受注好調
- 業務の進捗により増収増益、営業利益率も上昇

(単位：百万円)

項目	第60期 2022年 第1四半期	第61期 2023年 第1四半期	増減率(%)	第61期 2023年 (通期計画)	対計画 進捗率(%)
受注高	17,053	<b>17,822</b>	+4.5	<b>59,000</b>	30.2
売上高	17,811	<b>18,382</b>	+3.2	<b>59,000</b>	31.2
営業利益	3,286	<b>3,615</b>	+10.0	<b>6,500</b>	55.6
営業利益率	18.4%	<b>19.7%</b>	+1.3pt	<b>11.0%</b>	-

# 海外建設コンサルティング事業

- **受注高**は、前年同期比3.3%増の78億円と**増加**
- **売上高**は、前年同期比11.4%増の63億円と**増収**
- **営業利益**は、前年同期比33.7%減の1.4億円と**減益**

## 受注堅調、売上増加

- Watermanの英国公共部門で受注堅調・売上増加
- 一方、建設技研インターナショナルのアジア地域の業務で当第1四半期に契約減等があり、営業利益は減少

(単位：百万円)

項 目	第60期 2022年 第1四半期	第61期 2023年 第1四半期	増減率(%)	第61期 2023年 (通期計画)	対計画 進捗率(%)
受 注 高	7,593	<b>7,845</b>	+3.3	<b>25,000</b>	31.4
売 上 高	5,726	<b>6,377</b>	+11.4	<b>25,000</b>	25.5
営 業 利 益	205	<b>136</b>	△33.7	<b>700</b>	19.5
営 業 利 益 率	3.6%	<b>2.1%</b>	△1.5pt	<b>2.8%</b>	-

※受注高には、為替変動による増減額を含んでおります。

# 第61期（2023年）通期計画（連結・個別）

（単位：百万円）

	項 目	第60期 2022年 (実績)	第61期 2023年 (通期計画)	対前期 増減率(%)
連 結	受 注 高	85,887	<b>84,000</b>	△2.2
	売 上 高	83,485	<b>84,000</b>	+0.6
	営 業 利 益 ( 営 業 利 益 率 )	8,017 (9.6%)	<b>7,200</b> <b>(8.6%)</b>	△10.2 (△1.0pt)
	経 常 利 益	8,235	<b>7,300</b>	△11.4
	親会社株主に帰属する 当期純利益	5,874	<b>4,900</b>	△16.6
個 別	受 注 高	51,226	<b>52,000</b>	+1.5
	売 上 高	51,359	<b>52,000</b>	+1.2
	営 業 利 益 ( 営 業 利 益 率 )	6,705 (13.1%)	<b>6,300</b> <b>(12.1%)</b>	△6.0 (△1.0pt)
	経 常 利 益	7,024	<b>6,500</b>	△7.5
	当 期 純 利 益	5,167	<b>4,500</b>	△12.9
	配 当	100円	<b>100円</b>	—

## 本資料取扱い上のご留意点

- 当社が開示する情報のうち、今後の計画、見通し、経営戦略などの将来予想に関する情報は、当該情報を開示する時点で入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、経済情勢、事業関連政策、税制、諸制度の変更、国際情勢等に係るリスクや不確定要因を含んでいます。
- 実際の結果は、さまざまな要因によりこれら将来予想に関する情報とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

# 株式会社 建設技術研究所

〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 (日本橋浜町Fタワー)

代表取締役社長 中村 哲己

(東証プライム 9621)

問合せ先：取締役常務執行役員 管理本部長 鈴木 直人

電話 03-3668-4125



創業78周年  
株式会社設立60周年